

稲城市の観光まちづくり における課題

令和5年度 タマリズムコンテスト

令和5年4月21日

稲城市 産業文化スポーツ部 観光課

稲城市ってこんなところ



- ▶ 面積約17.97平方キロメートル。
- ▶ 人口減少社会の中にあっても、稲城市の人口が続いている。
※令和3年1月1日92,262人⇒令和4年1月1日93,007人(+745人)
- ▶ 平均年齢は、東京都内市部では一番若い **44.30歳** (令和4年1月1日)

稲城市が目指す 「ほどよく田舎 ほどよく都会なまち」

(出展「第五次稲城市長期総合計画」)

令和元年に実施した市民意識調査では、世代を問わず、稲城市に住み続けたいと思っている人の割合が8割を超え、定住意向が強く出ています。その理由として、自然環境の良さや道路等の生活環境の良さ、買い物等の便利さ、人間関係の良さ等が挙げられています。

豊かな自然、立地や都市基盤整備による利便性、そこに暮らす人々の付き合い等が、稲城市の「ほどよく田舎 ほどよく都会なまち」といった住み良いイメージを作り出し、住み続けたいという意識につながっていると考えられます。

今後も、市民が世代交代しながら定住できる、「ほどよく田舎 ほどよく都会なまち」を目指してまちづくりを行っていきます。

稲城市の特徴

- ▶ 多摩川、三沢川、大丸用水など、豊富な水と触れあえる自然環境。
- ▶ ニュータウンの整備された街並みと里山の風景が共存。
- ▶ 標高約45～80メートルのなだらかな多摩丘陵の一角に位置する。
- ▶ 市内には鉄道6駅があり、都心、川崎、立川方面へ好アクセス。
- ▶ 梨・ブドウなどの果樹栽培が盛ん。
- ▶ 読売ジャイアンツ球場があり、様々な事業で読売ジャイアンツと連携。
- ▶ 東京ヴェルディのホームタウンであり、スポーツを中心に連携が盛ん。
- ▶ 市内各所にシェアサイクルステーションを設置。

稲城市観光まちづくり 4つの軸

1. 里山・ノスタルジー 「都心から一番近い里山」
2. アミューズメント
3. スポーツ 「自転車のまち稲城」
4. メカニック 「メカニカルシティ稲城」

1. 里山・ノスタルジー

新宿・渋谷から電車で約30分という位置にありながら、里山風景、多摩川や三沢川などの親水空間、文化・歴史遺産が残ります。

三沢川さくら回廊



大丸用水と紫陽花



上谷戸親水公園



梨



穴澤天神社



2. アミューズメント

よみうりランドはもちろん、ゴルフ場は市内に3か所あり、レジャー目的での来訪者は多数います。

よみうりランド



3. スポーツ

東京ヴェルディや読売巨人軍との連携、さらには東京2020オリンピックを契機に、自転車にも力を入れています。

ヴェルディやジャイアンツとの連携

稲城クロスの開催



「自転車のまち稲城」の象徴として誕生したんだ！よろしく！

稲城市オリジナルキャラクター

オナカコ騎士 稲城 **ベダリオッ**

4. メカニック

メカニックデザイナー大河原邦男氏の作品を活用したモニュメント等により市の魅力発信に努めています。



ガンダム&シャア専用ザク



ヤッターワン



スコープドッグ



稲城市観光まちづくりにおける課題

- ▶ 市内レジャー施設への来訪者を、市内回遊に繋げたい！
- ▶ 坂道が多い地形においても、市民・来訪者の回遊手段を作りたい！
- ▶ 市内在住者にも、市内の魅力を知ってもらいたい！

おわりに

タマリズムコンテストでは、多摩地域の活性化に向けて学生の皆さんの自由で柔軟な発想のもと「観光まちづくり」に関する様々な企画をお待ちします。

企画立案にあたり、稲城市について知りたいことがあれば是非お問い合わせください！



- ▼稲城市 産業文化スポーツ部 観光課
042-378-2111（内線676）
kankou@city.inagi.lg.jp
- ▼一般社団法人 稲城市観光協会
042-401-5580